

檀原市(十市地区)

都市近郊の田園風景を後世に継承する地域づくり

○水路の整備

地域の農業を営むための水路である仏生川が、慢性的な氾濫や農地への冠水を繰り返しており、地域では長年の重要な課題となっていました。県・市・地元等の協力が整い改修工事に着手する運びとなりました。新たに新規農業者も生まれイチゴや水稲等を中心に地域の農業振興を取り組んでいます。

排水路の状況



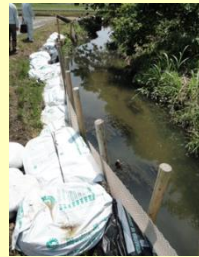
新規農業者のイチゴ栽培



湛水した農地の状況



(水路の完成イメージ)



(7垣内) だんじり祭り



十市御縣座神社



水田内にある十市城跡



仏生川での生き物調査



水田貯留の取り組み



都市近郊の水田風景

○地域の魅力を継承

地域にはさまざまな資源があり、その魅力を後世に引継ぎ伝える取り組みがはじまりました。都市近郊の美しい田園風景を広く発信していきます。

○歴史と水と緑が交わる

農村景観の形成

地域の川(水路)には、アブラボテ(準絶滅危惧種)、ミスワラビ(稀少種)等が生育しています。地域農業の持続と環境保全に取り組んでいます。



アブラボテ(準絶滅危惧種)



ミスワラビ(稀少種)

○活動体制

の整備

これからの十市地域の活性化に向けた構想づくりを行っています。



地域づくり構想の様子



稀少種が確認された水路